

# 土砂災害 タイムラインを つくりましょう。

【マイ・タイムライン版】



令和8年6月  
愛媛県土木部 河川港湾局 砂防課

# 1. 土砂災害タイムラインとは

## (1) 概要

### タイムラインはなぜ必要？

全国で毎年のように大雨による土砂災害が発生しています。愛媛県においても、平成30年7月の西日本豪雨では大きな被害が発生しましたが、事前の避難で助かった事例もありました。

事前に予測できる大雨による土砂災害は、発生前に事前の避難等の対応が可能のため、

「いつ」「誰が」「何を」

について事前に考え、行動内容を決めておくことで、いざというときに慌てず迅速に避難行動に移すことができるようになります。

このガイドラインでは、土砂災害による逃げ遅れゼロを目指し、避難行動を事前に決めておく土砂災害タイムラインの作成を支援します。



平成30年7月の西日本豪雨で発生した土砂災害

## (2) 期待される効果

### タイムラインを作成すると…

- ・災害時の防災行動チェックリストとして使える！
- ・災害時の判断をサポートしてくれる存在に！

### タイムライン 3つの効果

#### ①お住まいの地域周辺のリスクを認識できる

- ・自宅背後にがけがある
- ・避難所まで遠い など

#### ②逃げる場所が決まる

- ・自宅周辺や地域内での指定避難所を確認する
- ・どこに逃げるべきか考える
- ・避難路を決める

#### ③状況の変化に応じた適切な避難行動を判断できる

- ・気象防災情報を理解する
- ・いつ逃げるか決める
- ・誰と逃げるか決める

### 大雨による土砂災害に備えて (マイ・タイムライン)

名前 【記載例】

土砂災害リスク		家の周りに土砂災害警戒区域があるか あり <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 家から避難先までの避難路に土砂災害警戒区域があるか あり <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>				
土砂災害の切迫度	1	2	3	4	5	災害発生
気象情報 (気象庁)	警報 注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル3 土砂災害警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル5 土砂災害特別警報	
土砂災害危険度分布		注意	警戒	危険	災害切迫	
避難情報等 (市・町)		自らの避難行動を確認	高齢者等避難 きげんな場所から 高齢者等は避難	避難指示 きげんな場所から 全員避難	緊急安全確保 命のきげん たたちに安全かくほ!	
私・家族		避難経路の再確認 必要時間10分	避難準備 必要時間30分	妻・子供が避難開始 必要時間30分 ※早めの準備	私が避難開始 火元・戸締まり確認 必要時間30分	避難場所 (私) (妻、子供) ○○公民館 (父) 弟の家
地域		父の準備を確認 必要時間5分	第へ連絡 必要時間5分	父の避難開始 必要時間60分 ※早めの連絡	声かけ しながら避難 必要時間30分	家族の避難完了 を報告 必要時間5分
		地域の役割を 再確認 必要時間10分	危険箇所の見回り 避難支援が必要な人への声かけ 必要時間30分			家族の避難完了 を報告 必要時間5分

マイ・タイムラインシート 記載例

ひんがし  
おくれた場合  
2階以上の  
料簡と反対側  
の部屋へ避難

## 2. 土砂災害タイムラインの活用方法

どんな時に使うのか

### 台風のと き



テレビやラジオ、ネットニュースの天気予報で3~5日後に台風が直撃するおそれがあると予報されたとき

### 急な豪雨のと き



天気予報が、突発的な大雨や雷を伴う豪雨となる可能性があるとき注意を呼び掛けたとき

### 長雨のと き



天気予報で、大雨が今後も長く（3日~1週間程度）続くと予報されたとき

## 平成30年7月西日本豪雨 事前避難のおかげで土砂災害による被害者ゼロに

松山市高浜地区では、地区内35箇所です土石流やがけ崩れが発生し、人家約11戸が全半壊の被害となりましたが、異変に気付いた自主防災組織が一軒一軒に避難を呼びかけ、事前に避難した結果、土砂災害による被害者をゼロに抑えられました。



小型無人機で撮影した高浜地区の土砂災害現場



高浜4丁目道路への土砂流入状況



高浜5丁目の住宅被災状況

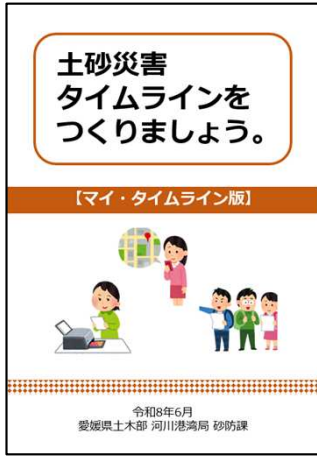
これまでの避難成功事例を踏まえ、愛媛県では**声掛け避難**を推奨しています。



# 3. 作成手順

## (1) 準備するもの

土砂災害マイ・タイムライン作成のため、下記のことを準備してください。



ガイドライン（本冊子）



愛媛県土砂災害タイムラインシート  
以下よりダウンロード可能です

(<https://www.pref.ehime.jp/h40700/dosya/saigaitimeline.html>)



パソコン・スマートフォン  
ペンなどの筆記用具

## (2) 作業の流れとポイント

### ステップ1

#### リスクを知る

自宅や職場など、自分の身に起こりやすい災害のリスクを知りましょう。自宅周辺で過去にどのような災害が発生したか、地域のお年寄りなどに聞いておくことも大切です。

### ステップ2

#### 避難先を決める

まずは指定避難所を確認しましょう。自宅との距離間や家族構成等を踏まえ、より近い平地等に親族宅や友人宅がある場合はそちらを避難先と考えることもできます。

### ステップ3

#### 避難行動を決める

避難行動を実行に移すタイミングは、気象情報や避難情報が目安となります。情報の意味と取るべき避難行動を正しく理解し、「いつ」「誰が」「何を」するかを決めましょう。

ステップ3

ステップ1

ステップ2



# ステップ1 リスクを知る

## 1-1. 土砂災害とは？

土砂災害とは、集中豪雨や長雨が引き金となって発生する自然災害です。雨が降った数時間後に、突然土砂災害が発生する場合があります。

発生要因や現象等により、「土石流」、「地すべり」、「がけ崩れ」の3つに分類されています。

愛媛県は、土砂災害が発生するおそれがある区域として「土砂災害警戒区域」、そのうち建物が破壊され大きな被害が生じるおそれがある区域として「土砂災害特別警戒区域」（以下、あわせて「土砂災害（特別）警戒区域」）を指定しています。

**土砂災害警戒区域の指定**  
通称：イエローゾーン  
＜土砂災害のおそれがある区域＞

**土砂災害特別警戒区域の指定**  
通称：レッドゾーン  
＜建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域＞



土砂災害（特別）警戒区域 模式図

※土砂災害（特別）警戒区域以外でも、土砂災害が発生する可能性はあります。

## 1-2. 土砂災害の前兆現象

次のような前兆現象があれば、早めに避難するようにしてください。

**■ 土石流** 山腹が崩壊して生じた土砂等が水と一体となって流下する

- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 川の流れがにごったり流木が混ざり始める

**■ 地すべり** 比較的緩やかな斜面が下方へ移動する

- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水がにごる
- 斜面から水が吹き出す

**■ がけ崩れ** 斜面上の土砂等が急激に崩れ落ちる

- がけからの水がにごる
- がけに亀裂が入る
- 小石がパラパラ落ちてくる

下図に示すように、土砂災害発生件数は増加傾向です。ご自分の住まわれている地域ではこれまで土砂災害が起こったことがないから今後も起こらない、とは考えず、いつ起こるか分からないという心構えで準備をしておきましょう。

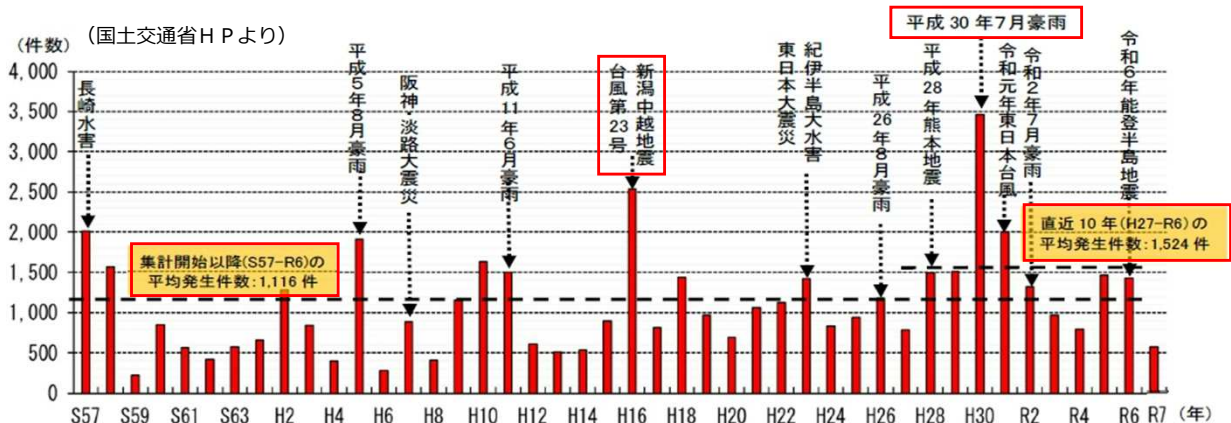


図. 土砂災害発生件数の推移 (S57～R7)

# 1 - 3. 土砂災害（特別）警戒区域を確認

この部分の作業

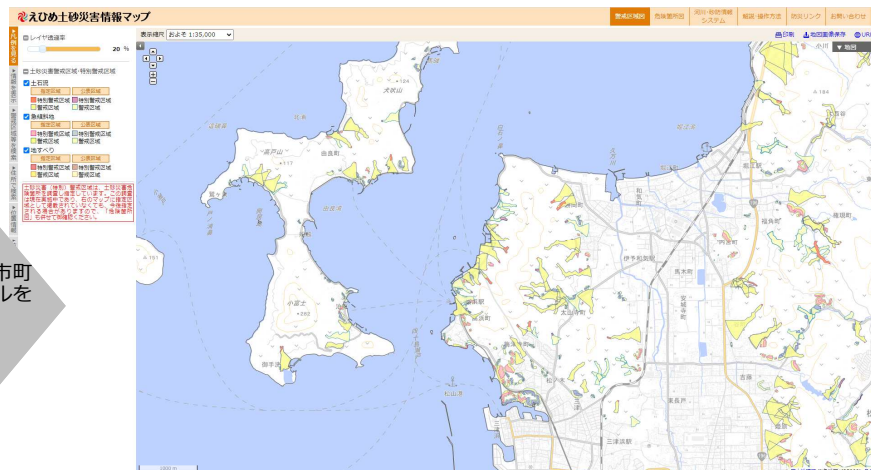
自宅周辺や避難路の土砂災害リスクを確認しましょう。  
土砂災害（特別）警戒区域は、「えひめ土砂災害情報マップ」で確認することができます。



えひめ土砂災害情報マップ



( <https://www.sabo.pref.ehime.jp/map/> )



地図上で市町にカーソルを合わせてクリック

検索画面

えひめ土砂災害情報マップ トップページ

# 1 - 4. 印刷方法

「えひめ土砂災害情報マップ」でご自分の住む地域全体のマップを印刷しておき、そこに情報を書き込む作業を行うと、位置関係の確認や今後のタイムライン検討の際に便利です。

① レイヤ透過率は、このバーで調整可能

② 「印刷」をクリック

③ 別ウィンドウで表示される印刷モードから用紙サイズ選択

④ 「ページを印刷」をクリック

⑤ プリンター選択後、印刷実行

# 1 - 5. 土砂災害以外の災害について確認

土砂災害以外の災害は市町から各戸配布されるハザードマップで確認しましょう。  
愛媛県ホームページに各市町のハザードマップにリンクするアドレス一覧を用意していますので、ぜひご利用ください。



洪水



地震



津波

「各市町の防災マップ」でアドレス一覧が閲覧できます。  
( <https://www.pref.ehime.jp/page/10238.html> )



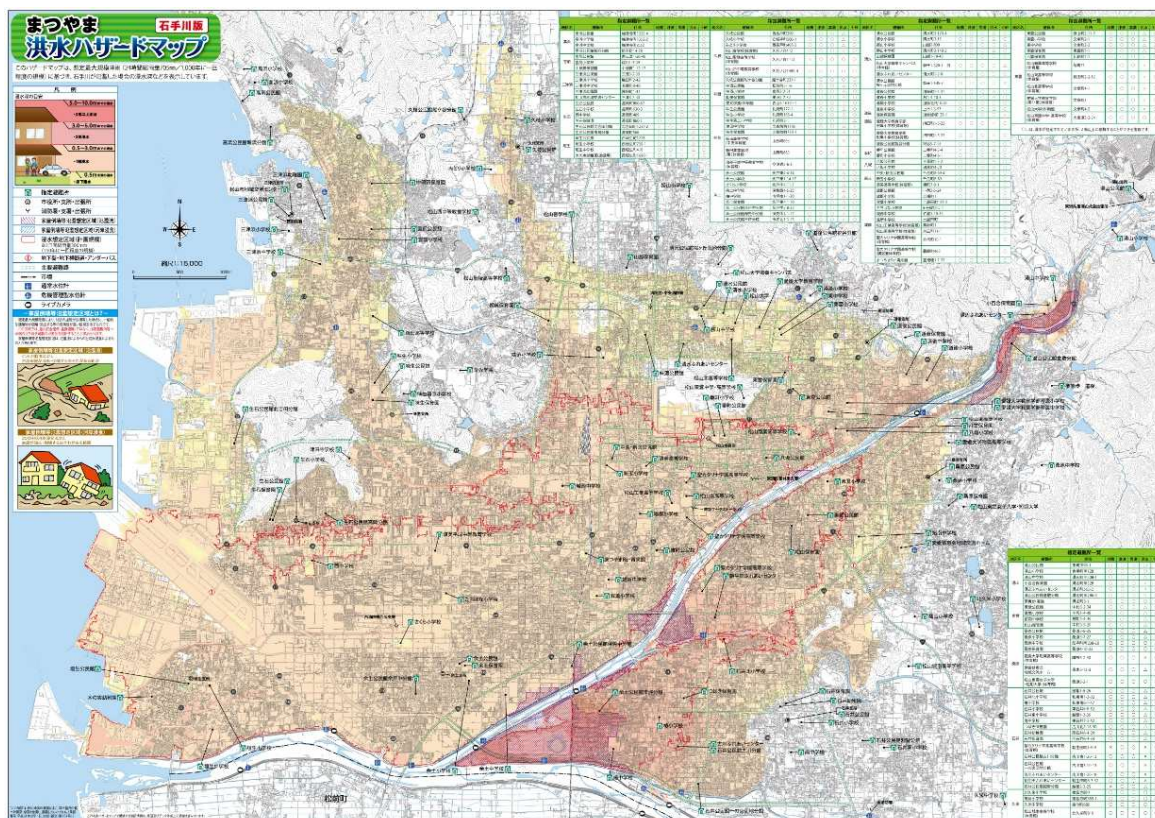
### 各市町の防災マップ

市町名をクリックすると各市町の防災マップのページにジャンプします。

- 西条中央市 (外部サイトへリンク)
  - 新居町 (外部サイトへリンク)
  - 西条市 (外部サイトへリンク)
  - 喜多町 (外部サイトへリンク)
  - 上島町 (外部サイトへリンク)
  - 松山市 (外部サイトへリンク)
  - 喜多町 (外部サイトへリンク)
  - 伊予市 (外部サイトへリンク)
  - 松前町 (外部サイトへリンク)
  - 喜多町 (外部サイトへリンク)
  - 久万重町 (外部サイトへリンク)
  - 大洲市 (外部サイトへリンク)
  - 伊予市 (外部サイトへリンク)
  - 八幡浜市 (外部サイトへリンク)
  - 伊予市 (外部サイトへリンク)
  - 西予市 (外部サイトへリンク)
  - 宇和島市 (外部サイトへリンク)
  - 鬼北町 (外部サイトへリンク)
  - 松野町 (外部サイトへリンク)
  - 喜多町 (外部サイトへリンク)
- (※土砂災害危険箇所なし)



※手元にあるハザードマップが古い可能性もありますので、市町ホームページでも確認しておきましょう。



市町ハザードマップ 事例 (まつやま洪水ハザードマップ)

# ステップ2 避難先を決める

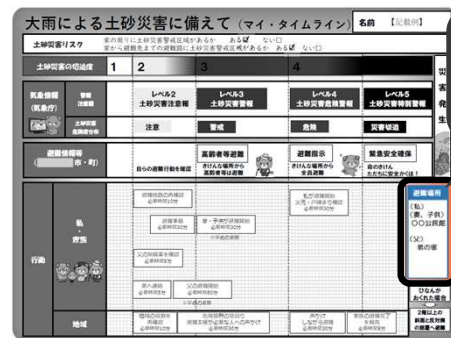
## 2-1. 避難所の確認

市町が指定する避難所は、配布されているハザードマップで確認できます。

配布されたハザードマップが見つからない場合は市町のホームページで確認できますので、パソコンやスマートフォンから確認してください。

災害の種類（地震・津波・高潮・洪水・土砂）に応じて、指定避難所の安全性を○、×等で示しています。

また、下記の事例では、「△」は土砂災害警戒区域内等に位置していますが、2階以上に避難することができる施設となっています。



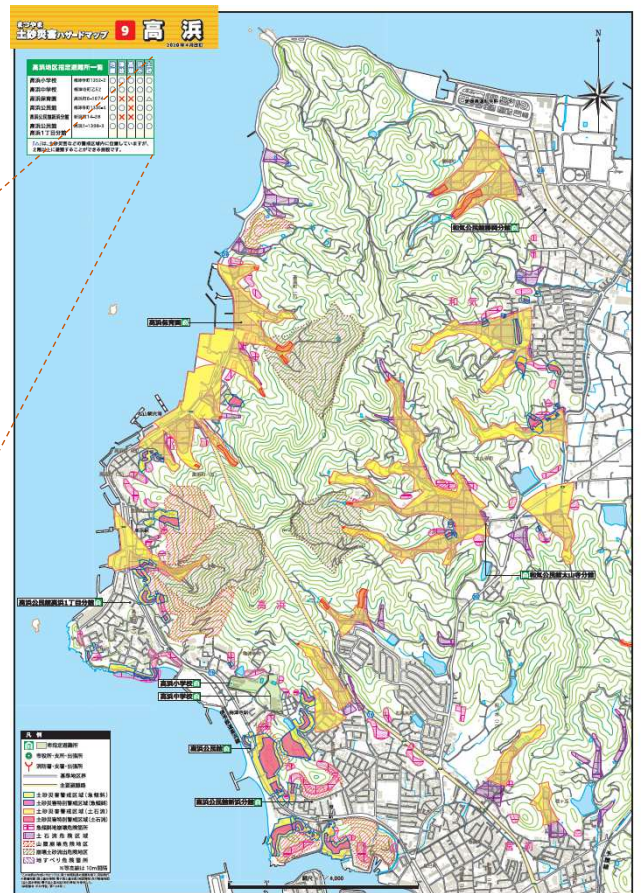
この部分の作業

【拡大】

高浜地区指定避難所一覧		地震	津波	高潮	洪水	土砂
高浜小学校	梅津寺町1352-2	○	○	○	○	○
高浜中学校	梅津寺町乙52	○	○	○	○	○
高浜保育園	高浜町6-1674	○	×	×	○	△
高浜公民館	梅津寺町1335-4	○	○	×	○	○
高浜公民館新浜分館	新浜町14-28	○	×	×	○	○
高浜公民館 高浜1丁目分館	高浜1-1398-3	○	○	○	○	○

「△」は、土砂災害などの警戒区域内に位置していますが、2階以上に避難することができる施設です。

市町によって記載方法は異なりますので、不明な場合は市町に確認してください。



市町の防災マップ 事例  
(まつやま土砂災害ハザードマップ)

## 2-2. 避難路の確認

避難路については、土砂災害（特別）警戒区域と避難先を各自で確認し、より安全な避難路はどれか考えてみましょう。

避難所へは徒歩移動が原則ですが、家族や身近な人が要支援者の場合、避難所までの距離が遠い場合等は自動車での移動が可能か市町へ事前に確認しておきましょう。

自宅から避難所まで距離がある場合や、家族や身近な人が要支援者の場合は早めの避難行動をとること以外に、安全な平地に親族宅があるならそちらに避難することも考えてみましょう。



# ステップ3 避難行動を決める

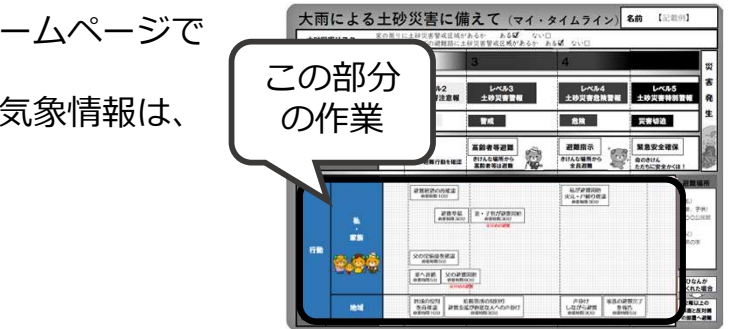
## 3-1. 気象情報の確認方法

気象情報はテレビやラジオ、気象庁や自治体ホームページで確認できます。

土砂災害に対する避難行動に必要なとなる主な気象情報は、「警報・注意報」「雨雲の動き」「天気予報」「土砂キキクル」があります。



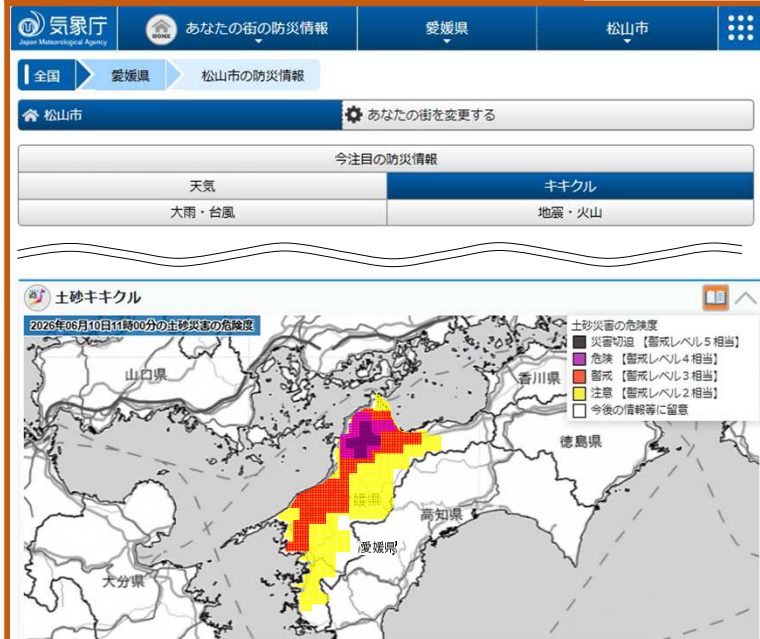
気象庁ホームページ  
(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)



### 1をクリック→以下の画面表示



### 2をクリック→以下の画面表示



### 土砂キキクル

これまで降った雨と6時間先までの降雨予測から土砂災害の危険度の高まりを色分けで表示

